

秋田県議会議員一般選挙 (横手市選挙区)

選挙公報

令和5年4月9日執行
秋田県選挙管理委員会

立憲民主党 公認

働き盛り! 46歳

(小原正晃プロフィール) 昭和52年、横手生まれ(46歳)。横手西中学校(現横手北中学校)、大曲高校、東京造形大学美術学科卒業。秋田ふるさと村、道の駅十文字の社員を経て、34歳で秋田県議会議員に初当選し、現在3期目。3人の子育て真っ最中(大学生1人、中学生2人)。3世代8人家族で暮らし、介護の現場も経験。子どもたちの健やかな育ち、親世代の穏やかな老後を支え、次の世代に誇れる「ふるさと横手」をつないでいきます。趣味は美術鑑賞、将棋、読書、漫画、スポーツ観戦、お弁当づくり。



支え合う社会、
分かち合う社会。

物価高騰から暮らしを守る

長引くコロナ禍・物価高騰・低賃金・年金減少など暮らしは深刻な状況にあります。暮らしの安心を取り戻すため、真に必要な人や事業への支援を集中的に実施すべく、提言していきます。

- 18歳までの全ての子どもに10万円を給付
- 5万円給付世帯の対象拡大
- 「暮らしと地域応援重点交付金」創設 など

- 中小企業のコロナ債務減免を可能に
- インバウンド対応の強化
- 肥料・飼料価格の安定化対策の拡充 など

県議会議員として12年間、秋田県、そして横手市のために働いてきました。

これまでに実現したこと

- 1 漬物等の加工品の支援**
食品衛生法改正で、自宅などで製造した漬物等の販売ができなくなります。農家所得と食文化を守るため、議会で最初に取り上げ、支援予算が新設されました。
- 2 「中小企業振興条例」を制定**
中小企業振興条例に向けた勉強会を設立。議論を重ね条例を制定しました。中小企業への支援が進み、効率化やデジタル化、販売促進への取り組みが拡大しました。
- 3 本社機能を含む企業誘致**
若者が望む働き口や人口減少への対策として、本社機能の秋田移転や、工場集約に要する移転経費に支援を求め、補助制度を導入。11社が本社機能を移しました。
- 4 雪害対応・農家の設備投資支援**
苗木や人件費の支援のほか、災害に強い技術の確立、最先端農業を取り入れた克服雪対策などへの予算を求め、県と横手市の連携で大きく取り組みが進みました。
- 5 イービス・アショア配備阻止**
県議会で最初に取り上げ、反対を貫きました。意見書は自民党会派などに何度も阻止されましたが、県民運動、地元紙のスクープもあり、配備を阻止できました。

この先の10年を見据え、今を生きる人、次の時代を生きる人のために働きます。

これから実現したいこと

- 1 教育の無償化と日本一の子ども・子育て支援**
子どもの教育格差がない社会づくり、人口減少対策として子育ての無償化と子育て環境の整備にとことん力を入れていきます。
- 2 県立衛生看護学院の4年制大学化**
若者の流出を防ぎ、県外からの流入や大学がない雄仙地域の均衡ある発展にも効果があり、さらに、本県の医療水準の向上にもつながると提案しています。
- 3 給与所得UP政策**
中小企業支援で所得の向上につなげられる仕組みを作ります。また、看護師や介護士、保育士の所得向上、非正規で働く方々の正規職員登用を支援していきます。
- 4 秋田ふるさと村の高速道路サービスエリア化**
観光資源としてより魅力をUPするため、隣接する秋田自動車道のサービスエリア機能を持たせたいかと訴えてきました。県や国、NEXCOなどと粘り強く交渉していきます。
- 5 公立・公的病院の維持**
公立・公的病院は農山村へき地医療を支える要です。地方の医師不足や人口減少、過疎化の進行を防ぐためにも、経済合理性で評価されるべきではありません。



小原まさてる

秋田自動車道4車線化横手~事業化決定!



つるた有司

自由民主党公認

経済効果と若者定着に期待

私は、秋田道4車線化実現に力を尽くして参りましたが、このたび事業化が決定した事をご報告致します。
首都圏や仙台圏との重要な物流ルートである事はもちろん、時間的距離を縮める事は、若者の地元定着にも欠かせません。
今後も国の予算化をさらに進め、早期完成に向けて努力して参ります。

鶴田有司

誠実とスピードで

6つの実現

- 1 燃料・物価高騰への対応**
激変緩和政策の継続と省エネ推進支援
- 2 いまこそ地元企業の経営支援強化**
経営・販売支援のためのワンストップサービス機能発揮
- 3 農業産出額2000億円達成へ**
「サキホコレ」トッピングブランドと農産物輸出強化
- 4 若い女性の地元定着と帰郷率向上**
女性も男性も活躍できる秋田の実現
- 5 子供を生み育てやすい環境作り**
0~2才児を含む保育料・給食費無償化推進
- 6 秋田道横手北上間4車線事業化決定**
国へ働きかけ、早期完成のための予算確保を



つるた有司事務所 〒013-0031 横手市鍛冶町4-2かざまちYMオフィス2階(旧よねや本舗) TEL・FAX(0182)36-3355

プロフィール

【略歴】
昭和27年 横手生まれ、照保保育園
昭和46年 横手南小・横手一中卒業
昭和50年 横手高校卒業(67期)
平成2年 明治大学経営学部卒業
平成5年 横手青年会議所理事長
平成9年 横手市議会議員2期
平成29年 秋田県議会議員7期
第66代 県議会議長

【現在の役職】
(公財)秋田県スポーツ協会会長
(一財)横手市体育協会会長
保護司(法務大臣より委嘱)
横手川漁業協同組合組合長
横手マンドリンクラブ会長
明治大学校友会秋田県支部長



柴田まさとし

自由民主党公認
しばた

持続可能な地域社会の実現に向けて!

柴田まさとし

6つの目標

- 1 農業所得向上と安定の実現**
自立する農業を目指すため、地域の特性を活かした生産体制を確立し、販路拡大・マーケティングなどの施策を引き出すよう努力いたします。
- 2 若者の雇用確保と人手不足の解消**
県外に流出する「社会減」を大幅に減らす目標を設定し進めてまいります。また、各業種の働きやすい環境づくりの構築に対して全力でサポートします。
- 3 女性の活躍推進と子育て支援**
女性の能力の活用と男女がともに働きやすい職場づくり、そして若い世代が安心して結婚、妊娠、出産、子育てができる環境の整備に協力いたします。
- 4 豪雨や豪雪災害に強い地域づくり**
各地域で起きている豪雨での災害の復旧工事に全力で取り組みます。さらに、豪雨豪雪などの自然災害に強い地域づくりに全力で取り組んでいきます。
- 5 介護保険の充実と福祉基盤の整備**
超高齢化社会を迎えるにあたり、高齢者の経験と知恵を活かした活動の促進と暮らしやすい環境づくりを目指します。
- 6 学力日本一を活かした人材育成**
将来の秋田を支え、未来を果敢に切り拓く気概に満ちた人材の育成に努めます。

常に現場主義



あなたが動けば

あきなが動く

4月9日 秋田県議会議員一般選挙

期日前・不在者投票は8日まで

投票所では感染症対策を講じています

- 入場時の消毒
- 距離の確保
- 定期的換気

ご協力よろしくお願いいたします
秋田県選挙管理委員会
秋田県明るい選挙推進協議会
〒010-8570 秋田県秋田山王町1番1号
TEL:018-860-1145 秋田県選挙

秋田県議会議員一般選挙
(横手市選挙区)

選挙公報

令和5年4月9日執行
秋田県選挙管理委員会

住みたい秋田 帰ってきたい秋田 帰ってこられる秋田



山形けんじ 40歳
無所属 元 横手市議会議員
◆昭和57年 沖縄県宜野湾市生まれ。
◆増田中学校・増田高等学校・東北学院大学経済学部
経済学科卒業。(陸上部に所属。インターハイ、国体出場)
◆民間企業に就職後、クレジットカード加盟店専門の
コンサルタントとして独立。
◆平成28年 横手市にUターン。
◆平成29年 横手市議会議員選挙 初当選。
◆令和3年 横手市議会議員選挙 二期目当選。

秋田を良くする 4つの政策

1 子育て 人口減少対策として、 子育て支援は手厚く!

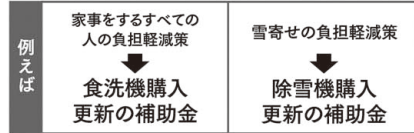
すべて所得制限はなし

- ◆0歳から保育料完全無償化
- ◆小、中学校の給食費無償化
- ◆18歳まで児童手当給付の延長
- ◆18歳まで医療費無償化

2 教育 県南、横手に専門学校、 四年制大学を誘致!

- ◆高等教育の場をつくることは、新たな人の流れと、地域への賑わいを創出します。
- ◆企業の人材確保、県内進学への選択肢、経済波及効果などを生み出します。
- ◆県内の成功事例である国際教養大学の横手キャンパスの可能性を模索します。

3 暮らし 生活者目線の政策提案



みなさんとの対話の中で出た課題やアイデアから政策提案をします。

4 まちづくり みんなで考える、 未来あるまちづくり

「若い人たちに頑張ってもらわないと」「これからは君たちの世代が頑張らねばだめだ!」様々な場面でそういった声をかけていただきます。若い世代が新たな挑戦や、活躍できる環境をつくり、若者からお年寄りまで、みんなで考える、未来あるまちづくりを進めます。



無所属・40歳
山形けんじ
やまがた

4 健康・福祉社会の実現

- 1 新型コロナウイルス感染症対策
- 2 ガン対策への取り組み強化
- 3 高齢化対策の充実
- 4 男女共同参画社会の実現

3 高速交通体系の整備

- 1 東北中央自動車道の早期建設
- 2 秋田新幹線の横手延伸の実現
- 3 国道・県道の交通ネットワークの整備
- 4 高速交通体系による若手県、山形県との連携の促進

2 子育て支援と教育対策

- 1 少子化対策と子育て支援
- 2 心身共に健全を育むスポーツの振興
- 3 「教育立県あきた」を目指した質の高い教育の推進

1 農業・商工業の振興

- 1 基幹作物である稲作を大切にしながら、畜産、青果物、花卉などの複合経営の確立
- 2 周年農業、冬期農業の推進
- 3 地産地消の推進
- 4 企業誘致と雇用対策の促進
- 5 農業・商工業の後継者及びリーダーの育成

郷土を磨く 4つの基本政策



農業県あきたの
更なる前進のために
働きます。

もっと豊かに、
暮らしやすく。



しょうえつ
つちや
勝悦

経験を活かして力強い地域づくり

人口減少対策・農業問題・
子育て支援は
自分のテーマでもあります



あなたが動けば

あきたが動く

投票所では
感染症対策を
講じています

ご協力をお願いいたします



4月9日 秋田県議会議員一般選挙

期日前・不在者投票は8日☒まで

秋田県選挙管理委員会
秋田県明るい選挙推進協議会
〒010-8570 秋田県秋田市山王四丁目1番1号
TEL:018-860-1145 秋田県選管

この選挙公報は、くじにより掲載順序を決定し、候補者から提出された原稿をそのまま製版して印刷したものです。